

でん粉の需給見通しについて

平成27年2月

農林水産省

目 次

	ページ
でん粉の需給見通し	1
○ でん粉需給の推移	2
○ 26でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し	3
(参考)	
1 いもの生産状況	7
(1) ばれいしょ	
(2) かんしょ	
2 コーンスターチ用とうもろこしの国別輸入量の推移	9
3 とうもろこしのシカゴ相場の推移	10
4 外国産でん粉の輸入量等の推移	11
5 化工でん粉の輸入量等の推移	12
6 糖化製品の用途別販売数量	13
(1) 異性化糖	
(2) ぶどう糖	
(3) 水あめ	
7 国内産いもでん粉の用途別販売数量の推移	16
8 でん粉価格調整制度における調整金収支の状況	17

でん粉の需給見通し

(単位:千トン)

		24でん粉年度(実績)			25でん粉年度(実績)			26でん粉年度(見込み)			
		10-3月	4-9月		10-3月	4-9月		10-3月	4-9月		
需 要	糖化製品	839	964	1,803	828	964	1,792	798	980	1,778	
	化工でん粉	149	147	296	155	158	312	157	163	320	
	その他(製紙用、ビール用、片栗粉など)	246	278	525	244	289	533	272	291	563	
	合 計			2,623			2,637			2,660	
供 給	前年度繰越			1			23			37	
	国産いもでん粉(生産量)	227	—	227	226	—	226	231	—	231	
		かんしょでん粉	38	—	38	42	—	42	38	—	38
		ばれいしょでん粉	189	—	189	185	—	185	193	—	193
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	1,059	1,199	2,258	1,040	1,226	2,266	1,034	1,224	2,258
		輸入でん粉 (糖化製品、化工でん粉用)	67	66	132	64	67	130	68	74	142
	輸入でん粉(その他用)	4	5	10	5	5	10	7	9	16	
	小麦でん粉	9	9	18	9	8	17	9	8	17	
	合 計			2,646			2,674			2,701	
	次年度繰越 〔うち国産かんしょでん粉 うち国産ばれいしょでん粉〕				23 〔 4 19〕			37 〔 7 29〕			40 〔 6 35〕

(注) 1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。
2. でん粉年度とは、10月から翌年9月まで。

○ でん粉需給の推移

需 要

(単位:千トン)

でん粉 年 度	糖化製品 (異性化糖・ 水あめ等)	化 工 でん粉	その他	繊維・製紙 段ボール	ビール	畜水産 練製品	その他 (注)	需要量計
16	1,922	426	642	226	129	24	263	2,990
17	1,947	421	639	229	127	21	262	3,008
18	1,949	419	610	220	123	20	247	2,978
19	1,840	397	611	212	117	25	257	2,848
20	1,828	338	593	175	106	25	287	2,759
21	1,712	348	588	195	98	25	270	2,648
22	1,857	329	618	204	92	25	297	2,804
23	1,796	319	569	172	98	16	283	2,683
24	1,803	296	525	161	100	16	248	2,623
25	1,792	312	533	179	100	18	236	2,637
26 (見込み)	1,778	320	563	189	102	18	254	2,660

(注)その他の欄のその他は、片栗粉、菓子、麺類、調味料、建材、医薬、飼料などの需要量の計である。
ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

供 給

(単位:千トン)

でん粉 年 度	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	コーン スターチ	輸 入 でん粉	小 麦 でん粉	供給量計
16	55	240	2,531	141	23	2,990
17	53	233	2,561	141	21	3,008
18	58	240	2,517	144	20	2,979
19	43	235	2,416	133	21	2,848
20	42	235	2,324	139	20	2,759
21	47	203	2,248	131	20	2,648
22	51	179	2,412	142	20	2,804
23	45	168	2,307	145	19	2,683
24	36	169	2,258	142	18	2,623
25	39	175	2,266	140	17	2,637
26 (見込み)	39	187	2,258	158	17	2,661

(注) 供給数量は、供給量計が需要量計と一致するよう、前年度繰越分を加え、次年度繰越分を減じている。
ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

○ 26でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し

(単位:千トン)

			26年10月～27年3月（見込み）			27年4月～9月（見通し）			26でん粉年度計		
			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	上期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	下期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
需 要	交付金 対 用 象 途	糖化製品	14	19	33	14	20	34	28	39	67
		化工でん粉	1	17	18	1	18	19	2	35	36
		その他	4	21	24	6	21	27	9	42	51
		小計	19	56	75	20	59	79	39	115	154
	その他の用途		0	34	34	0	38	38	0	73	73
	計		19	90	109	20	98	118	39	188	227
供 給	前期からの繰越		7	29	37	26	132	158	7	29	37
	生産量		38	193	231	0	0	0	38	193	231
	計		45	223	267	26	132	158	45	223	267
次期への繰越			26	132	158	6	35	40	6	35	40

(注) 1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

2. 交付金対象用途のその他は、ばれいしょでん粉については、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙(層間接着用)、水産養殖用餌料など、かんしょでん粉については、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。
交付金対象用途外のその他の用途は、片栗粉などである。

○ 27でん粉年度における国内産いもでん粉生産計画数量

(単位:千トン)

			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
需 要	交付金 対 用 途 象 途	糖化製品	60	135	195
		化工でん粉			
		その他			
	その他の用途		0	105	105
	計		60	240	300
供 給	前期からの繰越		6	35	40
	生産量		60	240	300
	計		66	275	340
次期への繰越			6	35	40

(注)ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

1 でん粉の需要量の見通し

(1) 糖化用

① 25でん粉年度

発泡酒向け水あめの需要が低下した一方、清涼飲料を中心とした異性化糖の需要については、過去最高の出荷量となった24でん粉年度は下回るものの平年並みであり、前年度比11千トンの減の1,792千トンとなった。

② 26でん粉年度

上期は、飲料メーカーの製品在庫調整に伴う異性化糖の需要減により、前年度比30千トンの減の798千トン、下期は、異性化糖の需要期である夏場の天候が特異なものにならない限りほぼ平年並みの980千トンと見込み、その結果、年度計では前年度比14千トンの減の1,778千トンと見込んだ。

(2) 化工でん粉用

① 25でん粉年度

主要用途である製紙・段ボール用の需要については、円安やとうもろこしの豊作による国際相場の低落により、輸入化工でん粉（タピオカでん粉誘導体）から割安感があるコーンスターチを原料とする化工でん粉への回帰が進んだこと、冷凍食品をはじめとする食品用の需要については、円安やEUにおけるばれいしょの不作等により割高となったEU産ばれいしょでん粉から国内産ばれいしょでん粉への原料の切替えが見られたこと等から、前年度比16千トンの増の312千トンとなった。

② 26でん粉年度

更なる円安傾向による輸入紙の減少や製紙・段ボール需要におけるコーンスターチを原料とする化工でん粉への回帰が引き続き進むものと考え、前年度比8千トンの増の320千トンと見込んだ。

(3) その他の用途

① 25でん粉年度

ビール向け需要については、コーンスターチを使用した製品需要はほぼ前年並みとなり、製紙・段ボール向け需要は、化工でん粉用と同様にコーンスターチへの回帰が進んだこと等から、前年度比8千トンの増の533千トンとなった。

② 26でん粉年度

ビール向け需要は横ばいで推移し、製紙・段ボール向け需要では、円安傾向による輸入紙の減少やコーンスターチへの回帰が引き続き進むものと考え、前年度比30千トンの増の563千トンと見込んだ。

なお、国内産ばれいしょでん粉の主要な用途である片栗粉等については、22年産の不作による供給不足に伴いタピオカでん粉誘導体への代替が食品業界で定着し、生産が回復した現状においても国内産ばれいしょでん粉の需要は2千トンの増加にとどまっている。

2 でん粉の供給量の見通し

(1) かんしょでん粉

25年産については、焼酎用途との競合も緩和され、かんしょでん粉の生産量は前年比4千トンの増の42千トンとなった。

26年産における原料かんしょについては、低温により植付けが遅れたものの初期生育が良好であったため、総いも個数は前年並となった。しかし、生育期間を通じ気温が低かったことから、いもの肥大が進まず原料集荷量は、前年比11千トン減の125千トンとなった。その結果、かんしょでん粉の生産量は、前年比4千トン減の38千トンと見込んだ。

27年産については、27でん粉年度の生産計画数量のとおり60千トンのかんしょでん粉が生産されるものと見通した。

(2) ばれいしょでん粉

25年産におけるばれいしょでん粉の生産量は、前年比4千トン減の185千トンとなった。

26年産における原料ばれいしょについては、春先の良好な天候から植付けは順調に進み、その後も好天に恵まれ生育は良好であった。原料集荷量は前年を上回り、ばれいしょでん粉の生産量は前年比8千トン増の193千トンと見込んだ。

27年産については、27でん粉年度の生産計画数量のとおり240千トンのばれいしょでん粉が生産されるものと見通した。

(3) コーンスターチ

2014年産については、コーンスターチ用とうもろこしの過半を供給する米国において、好天により単収が上昇し、史上最高の生産量（366百万トン）が見込まれており、必要量は安定的に供給されるものと見込んでいる。

なお、コーンスターチ用とうもろこしの供給量は、主要用途である糖化製品の需要が概ね堅調に推移していることや、26年産の国内産いもでん粉の生産量を勘案し、26でん粉年度はでん粉ベースで2,258千トンと見込んだ。

(4) 輸入でん粉

（糖化製品、化工でん粉用）

25でん粉年度については、必要量が輸入され、前年度比2千トン減の130千トンとなった。

26でん粉年度については、主産地のタイにおいて、2014年産の原料キャッサバの生産量が前年度を上回るものと予想されていることから、需要に見合った供給がなされるものと見込み、前年度比12千トン増の142千トンと見込んだ。

（その他用）

25でん粉年度については、用途に応じた必要量が輸入され、10千トンとなった。

26でん粉年度については、昨今の需要動向を踏まえ、16千トンと見込んだ。

(5) 小麦でん粉

小麦でん粉は、主にハム・ソーセージやちくわなどの畜水産練製品向けとして供給されており、25でん粉年度では17千トンとなった。26でん粉年度については、過去の供給実績から17千トンと見込んだ。

＜ 参 考 ＞

1 いもの生産状況

(1) ばれいしょの生産状況等（北海道）

年産	作付面積	単収	収 穫 量			歩留り	でん粉 生産量	作付農家 戸数	一戸当たり 作付面積	全算入生産費	労働時間
				でん粉用	生食・加工食品用等						
	千ha	kg/10a	千トン	千トン	千トン	%	千トン	千戸	ha	円/10a	時間/10a
18	55.7	3,630	2,022	945	1,077	21.9	207	16.6	3.40	71,322	7.90
19	56.9	3,940	2,242	1,118	1,124	21.3	238	15.9	3.58	71,393	7.90
20	55.2	3,860	2,131	1,031	1,100	22.0	227	15.4	3.58	77,030	7.75
21	54.4	3,480	1,893	863	1,030	22.7	196	14.9	3.65	81,902	8.10
22	54.1	3,240	1,753	745	1,008	21.9	163	14.4	3.76	79,285	7.92
23	53.1	3,470	1,843	787	1,056	22.0	173	14.4	3.70	80,725	8.07
24	53.4	3,630	1,938	867	1,054	21.6	187	13.9	3.84	83,824	8.26
25	52.4	3,580	1,876	827	1,049	22.2	184	13.4	3.91	82,844	8.33

- (注) 1. 作付面積、単収及び収穫量は、農林水産省統計部「野菜生産出荷統計」による。
 2. 収穫量の内訳、でん粉歩留り、でん粉生産量は、農林水産省生産局農産部地域作物課調べ(収穫量の内訳は概算値)。
 3. 生食・加工食品用等とは、市場販売用、加工食品用、農家保有(食用、飼料用、種子用)、販売種子、その他及び減耗をいう。
 4. 作付農家戸数及び一戸当たり作付面積は北海道庁調べ(推計値)による。
 5. 生産費は、統計部「農業経営統計調査報告」による。
 6. 労働時間は直接労働時間である。

(2) かんしょの生産状況等（南九州）

年産	作付面積	単収	収 穫 量			歩留り	でん粉 生産量	作付農家 戸数	一戸当たり 作付面積	全算入生産費	労働時間
				でん粉用	生食・加工食品用等						
	千ha	kg/10a	千トン	千トン	千トン	%	千トン	千戸	ha	円/10a	時間/10a
18	16.6	2,850	472	168	304	31.5	53	23.0	0.72	123,293	56.50
19	17.0	2,610	443	145	298	31.2	45	21.1	0.81	133,942	61.43
20	17.3	2,830	491	151	340	30.2	46	20.6	0.84	139,250	60.17
21	17.5	2,910	509	166	343	31.1	52	19.4	0.90	139,548	59.97
22	17.3	2,450	425	147	278	30.4	45	18.1	0.96	137,258	57.99
23	17.0	2,480	422	149	273	30.0	45	17.4	0.98	137,309	59.01
24	17.0	2,340	399	126	273	30.1	38	16.8	1.01	135,412	58.29
25	17.1	2,730	468	136	332	30.4	41	16.2	1.06	139,478	62.79

(注) 1. 「南九州」の範囲は、鹿児島県及び宮崎県。

2. 作付面積、単収及び収穫量は、農林水産省統計部「作物統計」による。

3. 収穫量の内訳、でん粉歩留り、でん粉生産量は、農林水産省生産局農産部地域作物課調べ（収穫量の内訳は概算値）。

4. 生食・加工食品用等とは、市場販売用、加工食品用、農家保有（食用、飼料用、種子用）、アルコール用、その他及び減耗をいう。

5. 作付農家戸数は鹿児島県及び宮崎県の各県庁調べ（推計値）による。

6. 生産費は、統計部「農業経営統計調査報告」による。

7. 労働時間は直接労働時間である。

2 コーンスターチ用とうもろこしの国別輸入量の推移

(単位:トン、円/kg、%)

でん粉 年 度	国 別 内 訳													
	コーンスターチ用 とうもろこし		アメリカ		中 国		南アフリカ		ブラジル		アルゼンチン		その他	
		単価		シェア		シェア		シェア		シェア		シェア		シェア
12	3,386,825	14.75	2,290,253	67.6%	236,564	7.0%	523,466	15.5%	188,932	5.6%	147,610	4.4%	—	—
13	3,171,610	15.63	2,246,797	70.8%	65,116	2.1%	259,430	8.2%	497,548	15.7%	102,719	3.2%	—	—
14	3,577,962	17.18	2,872,559	80.3%	451,831	12.6%	—	—	144,764	4.0%	108,808	3.0%	—	—
15	3,465,307	19.31	2,967,997	85.6%	332,070	9.6%	20,780	0.6%	117,656	3.4%	26,804	0.8%	—	—
16	3,547,086	17.99	3,370,024	95.0%	113,238	3.2%	43,514	1.2%	20,310	0.6%	—	—	—	—
17	3,583,320	18.19	3,354,375	93.6%	171,730	4.8%	57,215	1.6%	—	—	—	—	—	—
18	3,512,308	26.30	3,397,730	96.7%	105,578	2.9%	—	—	9,000	0.3%	—	—	—	—
19	3,436,720	35.30	3,411,353	99.3%	391	0.0%	—	—	24,976	0.7%	—	—	—	—
20	3,206,332	26.37	3,205,881	99.9%	—	—	—	—	—	—	—	—	451	0.0%
21	3,134,513	22.26	3,122,257	99.6%	—	—	—	—	—	—	12,256	0.4%	—	—
22	3,406,318	27.26	3,406,105	99.9%	—	—	—	—	—	—	—	—	213	0.0%
23	3,138,384	27.96	3,096,811	98.6%	—	—	—	—	31,267	1.0%	—	—	10,306	0.3%
24	3,129,688	35.09	2,708,269	86.5%	—	—	88,481	2.8%	205,638	6.6%	33,412	1.1%	93,888	3.0%
25	3,158,560	29.23	3,014,839	95.4%	—	—	20,742	0.7%	66,476	2.1%	0	0.0%	56,503	1.8%

資料：財務省「貿易統計」

3 とうもろこしのシカゴ相場の推移

(セント／ブッシェル)

	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年
1月	266.73	200.13	213.39	390.88	488.57	390.96	385.87	635.24	630.86	714.65	427.23
2月	282.96	200.34	222.96	411.22	516.08	361.88	362.78	690.45	640.39	707.01	447.29
3月	302.49	213.82	223.59	402.01	547.69	376.50	363.60	683.66	650.80	726.24	482.43
4月	315.56	207.88	236.82	361.55	593.36	387.23	354.02	753.10	633.95	648.50	502.20
5月	299.81	208.11	245.48	370.28	597.86	417.98	364.45	721.89	617.01	671.64	488.70
6月	286.21	221.84	238.13	380.98	698.89	412.45	346.78	720.74	603.19	662.26	446.67
7月	235.63	236.43	244.35	325.98	641.63	331.97	374.83	683.73	777.37	589.24	382.90
8月	224.34	215.16	229.78	330.88	549.32	327.14	408.61	713.40	803.54	483.17	359.35
9月	213.99	204.21	241.93	351.04	539.82	322.39	482.81	689.23	763.26	466.00	335.39
10月	204.98	202.06	303.26	357.86	412.63	372.01	545.55	632.12	750.12	439.16	349.41
11月	198.94	193.00	355.81	381.55	373.82	389.94	552.25	627.04	740.09	423.00	373.17
12月	200.38	201.82	369.61	423.79	362.38	395.50	585.58	602.01	717.95	426.36	395.80
平均	252.67	208.73	260.43	374.00	526.84	373.83	427.26	679.38	694.04	579.77	415.88

(注) 1ブッシェルは、25.401kg。

資料：シカゴ商品取引所公表のとうもろこし先物相場の期近ものの月平均

4 外国産でん粉の輸入量等の推移

(単位:トン、円/kg)

でん粉 年 度	タピオカでん粉		ばれいしょでん粉		サゴでん粉		コーンスターチ		その他でん粉		合 計
	タイ、ベトナム、 インドネシア	単価	ドイツ、オランダ デンマーク	単価	マレーシア	単価	フランス、 アメリカ、韓国	単価		単価	
12	125,868	21.6	41,335	52.0	13,863	31.1	103	145.2	965	241.3	182,134
13	118,884	26.2	34,441	54.7	14,554	32.5	105	126.3	685	269.7	168,669
14	112,866	23.3	37,203	52.8	15,434	29.5	88	218.1	744	271.7	166,334
15	124,180	22.3	39,621	60.1	15,283	27.0	168	145.0	840	240.2	180,091
16	104,388	27.8	38,627	55.9	16,588	29.1	1,949	46.9	893	257.2	162,445
17	114,484	28.6	38,382	49.5	14,875	37.7	370	116.1	879	286.0	168,990
18	136,973	33.9	19,572	68.2	15,312	45.7	584	123.0	985	309.5	173,425
19	150,252	43.7	2,031	86.3	17,885	50.0	283	163.4	818	299.6	171,268
20	141,888	29.6	10,614	54.4	15,978	47.2	747	115.0	718	289.9	169,944
21	113,237	37.4	19,461	37.9	17,572	43.4	1,510	70.5	1,013	269.8	152,793
22	130,077	45.2	9,703	76.5	18,401	56.5	523	140.0	935	287.9	159,638
23	142,118	36.3	15,406	83.5	17,271	62.6	554	154.5	1,066	346.8	176,416
24	140,979	43.6	12,858	87.9	15,704	59.5	428	182.4	1,108	436.9	171,077
25	147,297	45.5	8,168	100.2	17,637	66.4	481	208.2	805	417.0	174,388

(注) 1. その他でん粉には、葛でん粉、蓮根でん粉、緑豆でん粉、えん豆でん粉等がある。

2. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料：財務省「貿易統計」

5 化工でん粉の輸入量等の推移

(単位:トン、円/kg)

でん粉 年 度	でん粉誘導体						デキストリン等		つや出し剤・仕上げ剤		合 計	
	東南アジア	単価	欧州	単価	その他	単価	タイ、 アメリカ	単価	タイ	単価		単価
12	211,739	50.2	68,432	74.7	59,062	74.6	15,260	67.9	3,829	58.2	358,323	59.8
13	221,041	51.8	67,076	76.4	52,944	78.2	11,576	76.5	3,702	66.4	356,339	61.3
14	224,178	49.8	66,161	80.7	62,009	75.6	10,973	72.2	2,659	62.7	365,979	60.5
15	238,745	46.1	63,384	82.5	70,195	71.7	12,855	64.8	1,947	65.5	387,126	57.4
16	257,022	49.1	63,091	81.7	100,348	61.4	15,731	62.0	2,504	46.9	438,695	57.0
17	250,056	54.0	60,800	83.9	91,612	70.8	14,482	71.3	521	49.6	417,471	62.6
18	271,106	58.4	49,699	101.7	94,721	77.7	7,407	111.2	30	132.6	422,963	68.7
19	327,714	67.4	34,571	126.2	97,118	82.3	15,404	87.9	0	0.0	474,806	75.4
20	271,919	55.6	35,083	120.8	78,735	78.2	22,144	68.0	5	112.3	407,885	66.2
21	289,701	58.1	46,112	92.4	86,640	71.6	25,620	70.1	10	123.4	448,083	65.0
22	282,542	67.5	45,114	108.2	84,175	76.6	19,350	91.7	3	232.7	431,184	74.6
23	334,084	56.5	60,050	104.9	97,936	76.3	20,592	90.5	18	181.8	512,680	67.3
24	351,270	66.2	53,238	125.0	92,007	89.7	22,812	84.5	14	229.4	519,342	77.2
25	344,455	71.9	50,699	134.7	77,357	96.1	17,614	97.5	4	184.6	490,129	83.1

(注) ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料：財務省「貿易統計」

6 糖化製品の用途別販売数量

(1) 異性化糖の用途別販売数量

(単位：千トン、%)

でん粉年度 用途	1 9		2 0		2 1		2 2		2 3		2 4		2 5	
		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
清 涼 飲 料	565.5	47.4	531.3	46.7	549.9	47.4	557.4	47.5	563.5	47.7	596.5	49.6	579.5	49.0
乳 性 飲 料	119.0	10.0	107.8	9.5	104.7	9.0	96.2	8.2	93.1	7.9	94.7	7.9	91.1	7.7
調 味 料	92.4	7.7	89.9	7.9	90.1	7.8	96.0	8.2	95.7	8.1	95.6	8.0	91.7	7.8
酒 類	97.1	8.1	103.8	9.1	95.6	8.2	94.7	8.1	94.7	8.0	94.4	7.9	90.9	7.7
パ ン 類	56.4	4.7	59.8	5.2	62.4	5.4	66.2	5.6	66.0	5.6	67.0	5.6	65.9	5.6
菓 子 類	27.2	2.3	25.0	2.2	26.5	2.3	28.5	2.4	26.7	2.3	26.9	2.2	27.0	2.3
冷 菓	32.9	2.8	32.1	2.8	30.1	2.6	31.2	2.7	33.3	2.8	30.9	2.6	27.5	2.3
漬 物	26.9	2.3	26.2	2.3	25.1	2.2	24.8	2.1	24.0	2.0	23.0	1.9	23.7	2.0
缶 詰 類	11.5	1.0	10.0	0.9	10.1	0.9	9.3	0.8	9.3	0.8	8.4	0.7	8.6	0.7
乳 製 品	8.8	0.7	8.9	0.8	9.2	0.8	9.4	0.8	7.9	0.7	7.4	0.6	8.2	0.7
医 薬	7.0	0.6	8.7	0.8	8.7	0.7	7.0	0.6	5.7	0.5	5.1	0.4	5.3	0.4
そ の 他	148.9	12.5	135.3	11.9	147.8	12.7	153.5	13.1	160.8	13.6	151.6	12.6	162.4	13.7
計	1,193.6	100.0	1,138.7	100.0	1,160.2	100.0	1,174.1	100.0	1,180.7	100.0	1,201.6	100.0	1,181.7	100.0
前 年 比	+32.1 (+2.8%)		▲54.9 (▲4.6%)		+21.5 (+1.9%)		+13.9 (+1.2%)		+6.6 (+0.6%)		+20.9 (+1.8%)		▲19.9 (▲1.7%)	

(注) 1. 用途のその他には、ジャム、佃煮、練り製品、飼料などが含まれる。

2. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料：農林水産省生産局農産部地域作物課調べ

(2) ぶどう糖の用途別販売数量

(単位：千トン，%)

でん粉年度 用途	1 9		2 0		2 1		2 2		2 3		2 4		2 5	
		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
医 薬	18.7	23.1	19.9	26.1	20.5	25.1	21.1	23.1	21.7	24.7	21.7	25.1	21.6	25.0
菓 子 類	8.8	10.9	8.0	10.5	8.6	10.5	9.7	10.7	8.9	10.1	7.8	9.0	8.3	9.6
調 味 料	5.9	7.3	5.1	6.7	5.7	6.9	6.5	7.1	6.2	7.1	5.9	6.8	5.8	6.7
粉 末 製 品	6.4	7.9	6.1	8.0	6.3	7.8	7.0	7.6	6.6	7.5	6.4	7.4	6.1	7.1
パ ン 類	5.9	7.3	5.6	7.4	6.6	8.1	7.9	8.7	7.9	9.0	7.8	9.0	7.5	8.7
清 涼 飲 料	4.2	5.2	3.4	4.5	3.2	3.9	3.3	3.6	2.6	3.0	2.7	3.1	3.0	3.5
酒 類	3.9	4.8	3.7	4.9	4.1	5.1	4.5	4.9	4.5	5.1	4.4	5.1	4.5	5.2
ガ ム	3.1	3.8	3.0	3.9	2.8	3.5	2.6	2.8	2.5	2.8	2.6	3.0	2.5	2.9
飼 料	3.1	3.8	3.0	4.0	3.4	4.1	4.4	4.8	3.8	4.3	3.3	3.8	3.4	3.9
缶 詰 類	1.7	2.0	1.5	2.0	1.7	2.1	1.7	1.8	1.7	2.0	1.8	2.1	1.9	2.2
そ の 他	19.2	23.8	16.7	21.9	18.8	23.0	22.7	24.9	21.3	24.3	21.8	25.3	21.8	25.2
計	80.8	100.0	76.1	100.0	81.7	100.0	91.2	100.0	87.6	100.0	86.3	100.0	86.5	100.0
前 年 比	+1.0 (+1.2%)		▲4.7 (▲5.9%)		+5.6 (+7.4%)		+9.5 (+11.6%)		▲3.6 (▲3.9%)		▲1.3 (▲1.5%)		+0.2 (+0.2%)	

(注) 1. 結晶ぶどう糖及び全糖ぶどう糖の合計である

2. 用途のその他には、乳製品、冷菓、ジャム、佃煮、練り製品、ソルビットなどが含まれる。

3. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料：農林水産省生産局農産部地域作物課調べ

(3) 水あめの用途別販売数量

(単位：千トン，%)

でん粉年度 用途	1 9		2 0		2 1		2 2		2 3		2 4		2 5	
		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
酒 類	209.9	29.6	205.3	29.7	197.5	29.3	190.7	28.3	171.8	26.1	159.0	24.8	146.2	23.6
菓 子 類	130.5	18.4	127.8	18.5	121.4	18.0	121.8	18.1	118.1	17.9	112.8	17.6	110.0	17.8
調 味 料	52.4	7.4	51.0	7.4	50.9	7.6	48.5	7.2	47.1	7.1	43.2	6.7	38.4	6.2
ソルビット	35.9	5.1	32.1	4.7	31.2	4.6	30.7	4.6	28.0	4.1	31.0	4.8	23.6	3.8
乳 製 品	35.4	5.0	31.4	4.5	31.5	4.7	31.0	4.6	39.6	6.0	43.1	6.7	46.9	7.6
ジ ャ ム	35.1	5.0	37.2	5.4	37.9	5.6	38.7	5.7	38.8	5.9	37.2	5.8	36.1	5.8
冷 菓	16.6	2.3	15.0	2.2	16.5	2.4	16.8	2.5	16.0	2.4	16.7	2.6	17.8	2.9
粉 末 製 品	22.6	3.2	26.1	3.8	24.1	3.6	23.8	3.5	20.7	3.1	18.7	2.9	17.2	2.8
医 薬	6.8	1.0	5.8	0.8	5.9	0.9	6.9	1.0	5.3	0.8	5.3	0.8	6.1	1.0
清 涼 飲 料	9.1	1.3	7.7	1.1	8.6	1.3	10.0	1.5	11.3	1.7	10.7	1.7	9.8	1.6
そ の 他	154.7	21.8	151.6	21.9	148.3	22.0	155.2	23.0	162.9	24.7	163.0	25.4	166.5	26.9
計	709.0	100.0	691.1	100.0	673.8	100.0	674.1	100.0	659.5	100.0	640.6	100.0	618.4	100.0
前 年 比	▲9.2 (▲1.3%)		▲17.9 (▲2.5%)		▲17.3 (▲2.5%)		+0.3 (+0.0%)		▲14.6 (▲2.2%)		▲18.9 (▲2.9%)		▲22.2 (▲3.5%)	

(注) 1. 粉あめを含む。

2. 用途のその他には、パン類、ガム、佃煮、漬け物、練り製品、飼料などが含まれる。

3. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料：農林水産省生産局農産部地域作物課調べ

7 国内産いもでん粉の用途別販売数量の推移

(単位:千トン)

		21SY	22SY	当初対象用途		拡大後対象用途	23SY	24SY	25SY	26SY (見込み)
ばれいしょでん粉	制度対象	51	37	でん粉糖(糖化製品)		でん粉糖(糖化製品)	32	34	34	39
		24	22	化工でん粉		化工でん粉	29	27	32	35
		2	1	板紙(層間接着用)		板紙(層間接着用)	1	2	2	2
		—	—	食品用トレイ・梱包材		食品用トレイ・梱包材	0	0	0	0
		0	0	水産養殖用餌料		水産養殖用餌料	0	0	0	1
		8	8	麺類(即席麺類)		麺類(春雨を含む。)	12	12	12	13
		85	68	小計		菓子類	15	14	14	14
	制度対象外	15	13	水産練製品・食肉製品		水産練製品・食肉製品	9	9	10	10
		1	1	麺類		冷凍調理食品・調味料	2	2	2	2
		17	17	菓子類		小計	100	100	106	115
		6	7	春雨						
		52	39	片栗粉		片栗粉	38	40	38	40
		27	34	その他		その他	30	29	31	33
		118	111	小計		小計	68	69	69	73
	203	179	計	計		168	169	175	188	
かんしょでん粉	制度対象	38	33	でん粉糖(糖化製品)	でん粉糖(糖化製品)	30	28	29	28	
		1	2	化工でん粉	化工でん粉	2	2	2	2	
		0	0	酒類、オブラート	酒類・オブラート	0	0	0	0	
		6	13	麺類	麺類	3	2	1	2	
				菓子類	菓子類	6	3	5	6	
		2	3	水産練製品・調味料	水産練製品・調味料	1	1	1	1	
				水産養殖用餌料	水産養殖用餌料					
				建材、のり・接着剤	冷凍調理食品・食肉製品					
		47	51	計	建材・のり・接着剤	1	0	0	0	
					上記以外の食品	—	0	0	0	
				計	44	36	38	39		
			合計	合計	212	205	213	227		

- (注) 1. SYは、でん粉年度のこと。
 2. ラウンドにより合計と内訳が一致しない場合がある。
 3. ばれいしょでん粉の制度対象外のうち「その他」は、ミックス粉やレトルト食品などの用途である。

資料：生産局農産部地域作物課調べ

8 でん粉価格調整制度における調整金収支の状況

				25でん粉年度	26でん粉年度(見込み)		
					見通し (年度当初)	見込み	差
収入	対象 数量	コーンスターチ用とうもろこし	千トン (でん粉ベース)	2,266	2,306	2,258	▲ 48
		輸入でん粉	千トン	130	149	142	▲ 7
		計	千トン	2,396	2,455	2,400	▲ 55
	調整金単価		円/トン	4,151	4,763	4,847	84
	調整金等収入		百万円	9,947	11,693	11,632	▲ 61
支出	対象 数量	ばれいしょでん粉	千トン	106	115	115	0
		かんしょでん粉	千トン	42	40	38	▲ 2
	交付金等支出		百万円	10,902	12,383	11,520	▲ 863
収 支	単年度		百万円	▲ 955	▲ 690	112	802
	累計		百万円	2,672	1,982	2,784	802

(注)1. でん粉年度当初の見通しにおける調整金単価は、前でん粉年度の平均輸入価格(加重平均)により算定。

2. ラウンドの関係で、計と内訳が一致しない場合がある。

資料：生産局農産部地域作物課試算